

沖縄県立八重山農林高等学校

スクールポリシー「3つの方針」

校訓：「誠実」「創造」「実践」

本校の役割

農業教育をとおして、地域社会及び地域産業に貢献する人材となる、6次産業を担う起業家の育成と農業のスペシャリストの育成を図り、地域に信頼される学校を目指す。

1 生徒募集の方針（このような生徒を待っています）

- (1) 各学科の特色を理解し、目的意識を持って意欲的に学ぶことができる生徒。
- (2) 基礎学力を有するとともに、実験・実習等に積極的に取り組むことができる生徒。
- (3) 地域の自然や文化を愛し、自分と多様な他者とをともに大切にできる生徒。
- (4) 身につけた専門性を活かし、地域産業を支え社会に貢献する生徒。

2 教育課程編成・実施の方針

- (1) 1学年では、学科枠を超えたミックスホームルームを編成し、生徒間交流を深める。
- (2) 2学年からは、各学科でコース制を導入し専門的な知識・技術を習得する。
- (3) 2学年から進学系、専門系の系列選択科目を導入し進路学習の深化を図る。
- (4) 各学科の2～3学年において「課題研究」やプロジェクト研究への主体的な取り組みを通して、総合的な学力・創造力・課題解決への力を養う。
- (5) 地域の農家や関連機関との連携による学びや多くの資格取得へ挑戦することによって、地域農業・地域社会に貢献するための知識と技術を習得する。

3 生徒育成方針（このような生徒を育成します）

- (1) 実践的・体験的な学習活動を通して学習の定着と専門的な知識・技術を育成します。
- (2) 実験実習・プロジェクト学習等を通し、課題解決に取り組む力を育成します。
- (3) 基本的な生活習慣と協調性・人間性・社会性を持った心豊かな生徒を育成します。
- (4) 「愛郷・愛土」の心を養い、将来の地域社会において活躍する生徒を育成します。
- (5) 各学科の学びを活かした進路を実現し、礼儀と職業意識を持った生徒を育成します。